

お知らせ

このたび、市内常盤町九四番地藤田三郎殿(室蘭信用金庫理事)より新生活運動の一かんとし、金婚式の儀礼を際し、室蘭市の青年の育成基金として本会に、金拾万円也を御寄付いただきましたことに、深甚なる敬意と感謝の意を表するとともに、仙寿の無窮を祝福申し上げる次第でございます。

昭和三十三年三月五日 室蘭育英会長 熊谷綾雄

室 蘭 市 政 だ よ り

才 77 号

毎月1回10日発行 発行所 室 蘭 市 役 所 所 潔 編 集 人 西 田 有 限 公 司 印 刷 所 室 蘭 印 刷 所

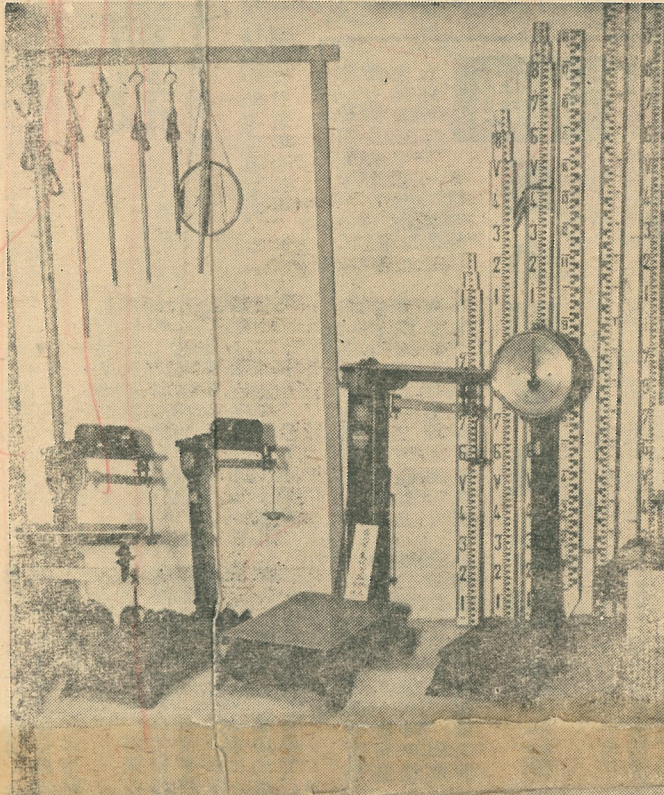
人 口 動 態

(3月1日現在) 130,316人 口 帯 生 亡 入 出 27,891世帯 179人 42人 1,334人 1,126人 人 世 出 死 転 移

昭和三十四年一月一日から物の売買の計量単位は、長さはメートル目方はキログラム、容積はリットルまたは立方センチメートルと変更されます。ではなぜメートル法だけを使うように決めたのでしょうか手近なところに例をとつてみて、米はキログラム、パンは斤、肉や野菜は匁、バターはポンド、酒は升、また裁縫に使われる単位だけでも、鯨尺、メートル、普通の尺とあつて計量単位がまちまちに使われているため、大変複雑です。

メートル法に慣れよう

33年限りでの複雑な尺貫法廃止 二、長さ、面積、体積、質尺貫法、ポンド法などもメートル法に慣れ、なにことも「尺貫法から」メートルに切りかえることは、なかなか大変ですが、早く以上のようにメートル法は、



メートル法の特徴 一、単位の基礎がメートル原器とキログラム

議案内容

第一回市議会定例会

- △昭和32年度室蘭市歳入歳出予算案
▽昭和32年度室蘭市水道事業会計予算案
▽昭和32年度特別会計市立病院歳入歳出予算案
▽昭和32年度特別会計市立市公益質屋賃才入才出予算案
▽昭和32年度特別会計室蘭市恩給基金才入才出予算案
▽昭和32年度特別会計室蘭市基本財産才入才出予算案
▽市債の件
▽市債の件(二期復旧費に充当のため、起債額壹千万円)
▽市債の件(武揚小学校々舎新築費に充当のため、起債額一千七百万円)
▽市債の件(六・三制整備費に充当のため、起債額二千七百万円)
▽市債の件(公営住宅新築費に充当のため、起債額二千七百万円)
▽市債の件(失業対策事業費に充当のため、起債額二千七百万円)
▽市債の件(下水道施設事業費に充当のため、起債額四千六百万円)
▽市債の件(市立室蘭病院々舎増築事業費に充当のため、起債額三千七百万円)
▽一時借入金並びに各会計相互の現金繰替運用の件
▽繰入金の件(昭和32年度において、同年度病院会計の長期借入金償還金に充てるため、一般会計から病院会計へ四七〇万円を限度とし繰入するため)
▽立木処分(市内崎守町所在の落葉松を処分するため)
▽追直漁港修築工事に伴う昭和31年度事業費の地元負担について議決中一部変更の件(追直漁港修築工事の計設変更による地元負担金額のため)
▽室蘭都市計画防火地域指定並びに準防火地域追加指定の件(千才町、幸町大町および常盤町地内に防火地域を指定し、本輪西町に準防火地域を追加指定したため)
▽室蘭都市計画街路広場の廃止並びに変更の件
▽不動産(引揚者疎開住宅)売買契約締結の件
▽昭和31年度において道が絵とも町に建設した引揚

去る... 臨時市... 市計... 年度... 画税... 税... 明... 得た

市民の福祉に積極策 健全財政を確保、市勢進展を期す

昭和三十一年度予算の編成にあたり、本市市勢の現況について考察するに、わが国経済の拡大に伴い、特に、鉄鋼界の好況は、本市経済の消長に著しい影響をもつ富士製鉄、日本製鋼所、富士セメント等の積極的な設備投資と、日本石油精製工場の新設、これら関連産業の振興、さらには、先進六大港に匹敵する室蘭港のいん賑とあいまつて、市勢が近年にない活況をみていることは、まことに喜ばしい。

近年、地方公共団体の財政は、事業量の増加と財源の不足から、赤字団体が年々増加の傾向をたどり、遂には国においても法律をもつて地方財政の再建整備を図る事態にまで立ちいたつてゐる。

地方財政のこのような全国的趨勢のもとにあつて、本市は過去数年以來、財政収支の均衡維持に努め、健全財政を確保してきたが、昭和三十年から、本市の有力財源である大規模借入金資産税が大巾に道に移譲され、このために、本市財政はまさに重大危局に立ち、市勢の進展に対応する諸般の事業についても、その最小限度の施策も意にまかせぬ状態となり、昭和三十年以來、制度の改正方を全国関係都市ともはかり、議会ともども渾然一体となり、関係機関に要望し、その実現を期してきたが、一昨年度において目的の一部が達成でき、三十二年において、さらに制限の大巾な緩和がなされる見通しを得た。

しかしながら、この改正法案は、国会で審議中であり、未だ、決定をみないため、本予算に計上できなかった。

各会計予算の編成にあつては、政府の意図するところを十分尊重するとともに、市勢の現況と財政の現状とを基盤とし、財政の健全性を確保しつつ財政の役割を積極的に果し得るよう、市勢の進展に対応して、市民の福祉に寄与すべき緊要事業を積極的に施行し、市民生活をより健康で、より明るいものにする事を念とし、これを根幹として、次のような方針のもとに成案を得た。

都市計畫税を新設

各税は標準課税率に据置く

才入

市税において特に申し上げなければならぬことは、都市計画税を新たに予算計上したことであるが、前年同様の評価額に据置いたが、昭和三十二年の税収の規模を

はかつたのであるが、幸い地方交付税の交付率、並びに交付基準の改訂により基準財政需要額の増加をみたため、これに伴う約三千五百万円余の増収、さらには本市経済界の好況による自然増も見込み得る現況から三十二年において予想し得る市民税、固定資産税、

たばこ消費税、および電気ガス税等の予想せられる増収を見込み、税総額五億二千七百七十万円の予算の計上をおこした。

なお、これらの財源の確保については、当市の経済の積極的な設備投資による好況をうたわる反面、金融需要の増加による中小企業に及ぼす影響等、今後予断を許さざるものもあるため、極力、課税客体を把握し、徴税の一層の合理化をはかり才計の収支に遺憾なかしめるよう期している。

使用料手数料、財産収入並びにその他の収入においては、いづれも、現年度の実績、明年度の推移等十分検討の上計上し、特定才入における国庫支出金、道支出金、雑収入の内、特定収入等については、才出経費の量に依りて、事業面より、或は、法令根拠から確實性を認め、市財政の万全を期した。

起債については、将来の償還額が財政に及ぼす影響を慎重考慮の上、適債事業を選定することに努めたのであるが、市政の進展にもならない、施策事業の山積している現状にあるので、義務的

懸案事項			
1	室蘭大	8	7
2	国鉄の促進	6	5
3	西埠頭	4	

次に各税の税率については市民の負担の増加を避ける意味におもつて、前年同様標準税率をもつて賦課するとともに、固定資産税の土地家屋の評価についても、前年同様の評価額に据置いたが、昭和三十二年の税収の規模を

ものであり、その後市勢の進展とともに、教育施設、社会福祉施設等の拡充強化、さらには、施策の増強に伴う事務量の増加は甚だしいものがあり、市民のための市政を円滑に執行するためには、職員の数増員する必要があるが、諸般の状況

等であり、修築工事等明三十二年の工事費を透しを得た

才出 最小限吏員を増す(經常費)

とし、旅費その他についても、極力圧縮し、物件費については必要性等を十分考慮し、つとめて節約

繼續事業の完成 教育施設の整理が重点

(一) 經常費については、極力節減を図り、経費全体の効率化を期した人件費については現在の給与をも

(二) 事業費については、市民の要望する施策の具現に努めることを一義として事業施策の重点を企図した。特に前年度まで着手した事業で未完成情况について、その完成を期し、事業の効率化を図ることに重点をおいた。才二は、教育施設の整備拡充に重点をおき、小中学校児童生徒の増加に

予算の級となるので、小中学校増築を重点施策として実施することとした。昭和三十二年から昭和三十四年度まで算の規模は一般会計十億八千万、特別会計一億七千万、公益層

の施策と予算

から演説方針編成予算

特別会計では才入四億三千三百二十八万円、才出四億四千八百三十二万円です。前年度当初予算に比べ、総体的に増加しております。以下は市長の三十二年度予算編成方針の説明要旨。



定例が上程は、才万円、

才三は市勢の進展に対応したので、新規事業として、都市建設の事業の施策に三十一年度に調査を完了し

算額15億3230万円

策 施 の 市 蘭 室

3 2 年 度 予 算 編 成 方 針



特別前年を下

去る二月二十八日招集の市議会定例会に昭和三十二年各会計予算案が上程されました。この予算の規模は、一般会計では、才入才出とも、十億八千三百九十八万円、

母恋地区 改良工事に着手

才三は市勢の進展に対応し、新規事業として、都市建設の事業の施策に三十一年度に調査を完了し、重点をおき、都市計画、道ている母恋地区の排水溝の改良等の土木事業の推進と、港湾施設の整備拡充を、

上屋を増設

港湾施設については、近年の外国貿易並びに国内物資輸送の増高の現状から、施設の拡充を図り、明年度上屋を増設する計画を立てるとともに、中央埠頭の効率化と、港湾行政の事務量の増大に対処して、港湾部事務の移転新築その他埠頭、洗滌工事、照明灯設備工事についても施行して、海陸連絡の施設整備により、本市産業経済の振興に資するように努めた。

延 二 十 一 萬 人 を 吸 收

失 業 對 都 市 建 設 事 業 の 一 翼 擔 う

才四 民生安定の施策 要とする労働人口の増等もあり、住宅需給の現況にかんがみ、公営住宅の建設を図り、生活保護法の適用についてはその適正を期し、生活困窮者に対しては、その実態をさらに精査のうえ適正なる保護の運用を期するとともに、要保護階層に対する更生生活への指導誘えきを図り公益質屋の利用の現況から貸付金を増額し、庶民金融施策の増強を図るなど、市民生活の向上に努めた。さらに、失対事業については、政府は昭和三十二年の失業対策事業の策定にあたり、経済の拡大政策に伴う雇用量の増大を期待して新規労働力の吸収と、潜在失業者の解消に努めることとしており、

保健衛生施策

環境衛生、清掃事業の合理的運営並びに、施設の整備を図ることとし、さらに、消防活動能力の保持に努め災害の発生予防と、防圧に遺憾なきを期し市民の治安維持の確保に努めた。五、産業経済の振興の施策 産業の振興、経済の進展を推進する施策は、市勢の興隆発展の基盤ともなるべき重要なことである。しかしながら、貧困な地方

第 三 期 拡 張 計 画 を 完 成 (水)

本年度における施策は、上水道才三期拡張工事の推進で、三十一年度までに施工した残工事の浄水施設を始める、配水池、配水管その他一連の工事を実施し、昭和二十六年から実に七年度にわたる才三期拡張計画に

病院会計

院舎災害復旧工事は、昭和三十年で完成をみたので、完成後は入院、外来の制約により、実施できない。

公益質屋会計

市民生活安定の一端として開業以来、その利用は、年々増加している現状にあるので、三十二年は貸付金額を増額し、市民生活の安定を企図した。

六・三制教育制度の充実強化を図った。さらに、学校給食については、市民の負担の軽減と、給食内容の充実を図り、学校管理住宅建設についても意を用いた。

総予算額 15億3230万

制教育制度の充実
 学校給食について
 負担の軽減と、給食
 充実を図り、学校管
 建設についても意を

着手

屋を増設

設については、近年
 貿易並びに国内物資
 増高の現状から、施
 充を図り、明年度上
 する計画を立てる
 に、中央埠頭の効率
 港湾行政の事務量の
 対処して、港湾部事
 移転新築その他埠頭
 事、照明灯設備工事
 も施行して、海陸
 施設整備により、本
 経済の振興に資する
 努めた。

に、あつた看護婦の寄
 についても、看護婦養
 開設とあいまつて、
 必要度は倍加し、これ
 緊急設置の必要にせ
 ている現況なので、
 の理由から入院室の増
 図るために院舎を増築
 するに、看護体制の強
 立を期し、院長以下の
 医療技術に基き、公
 既の本質と機能を十分
 できるような企図した。

復旧に要した多額の市
 がかえ、公立病院の特
 発揮し、しかも採算の
 立つて進まなければな
 今後の病院経営は、
 ならざるものがあるの
 明年度は市債の償還額
 一応元金に相当する
 一般会計から繰入す
 措置した。

前年度当初において
 た精神科の増設につい
 今後もさらに検討する
 とし、輪西分院の改築
 についても、輪西支所の間
 もあわせて解決するた
 今後機会あるごとに検
 加えたい。

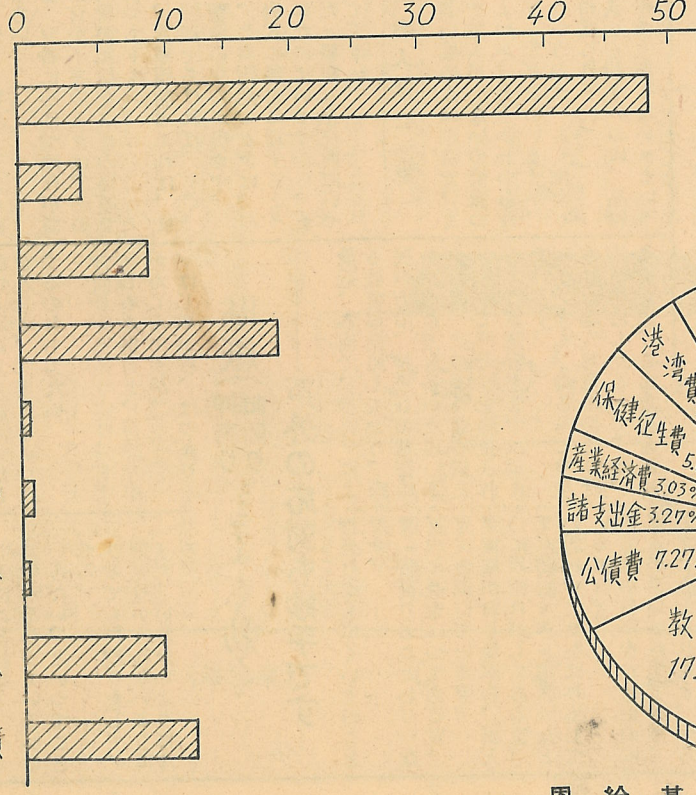
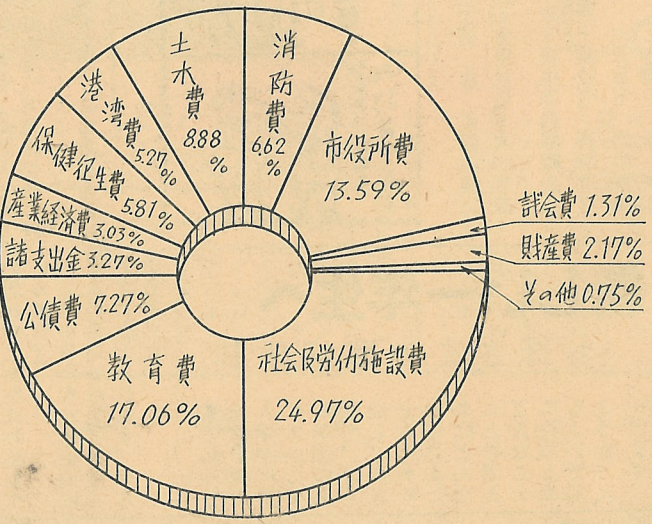
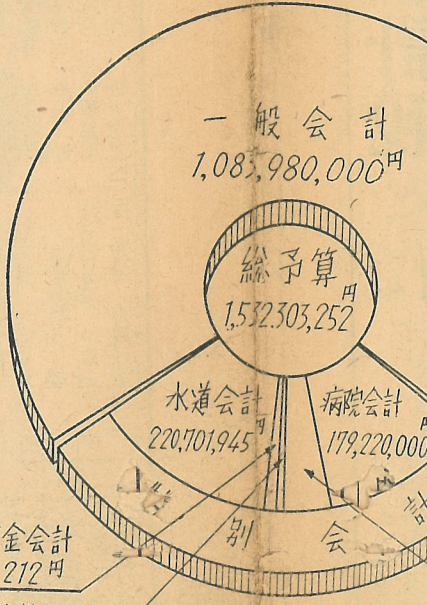
益質屋会計

生活安定の一端として
 以来、その利用者は、
 増加している現状にあ
 で、三十二年度は貸付
 を増額し、市民生活の
 を企図した。

総予算額 1,532,303,252 円

本財産会計二百
 四十万円、水道
 事業会計は収入
 二億五千六百六
 万円、支出二億
 二千七十万円で
 特別会計の予算
 合計は、才入四
 億三千三百二十
 八万円、才出四
 億四千八百三十
 二万円となり、
 一般会計と特別
 会計の合計額は
 歳入十五億一千
 七百二十六万円

歳出十五億三千二百三十万
 円となり、前年度当初予算
 をみたが、現行制度におい
 て財政の健全性を確保しつ
 つ、財政の役割を積極的に
 果し得るための適切な財政
 規模と考へ、提案した。
 次に、財政その他の事情に
 より、昭和三十三年当初
 予算で、解決することので
 きない事業で、特に、市民
 の多数が強くその実施を期
 待していると推察される事
 業について、今後の施政の
 考え方を申し述べ御諒解を
 得たい。
 才一、国民健康保険事業
 の市管移管の問題について
 でありすが、諸般の事情
 から本予算で措置し得な
 かつたが、今後できる限り早
 い時期に解決するよう努力
 したい。
 才二として公民館の設置に
 ついては、明年度は、市庁
 舎の増築とあわせて、とり
 あえず旧庁舎を改装し、市
 民会館としての役割を果た
 するよう努め、敷地の問題もあ
 わせ、検討し、昭和三十三年
 度以降において、最も近
 い時期に実現するよう努力
 したい。
 才三として、図書館の改築
 についても、財政的な理由
 を主とする諸般の事情から
 明年度予算では解決する
 ことができないため、今後
 さらに検討の上、早期実現
 を期したい。
 才四として、高校の入学
 難緩和についてである。市
 としても、かねてから市内
 四高校の学級増を図ること
 により、本問題は解決で
 きるものと思慮いたし、強
 力に推進した結果、三十二
 年度は、競争率の最もはげ
 しい商業、工業高校に、各
 一学級の学級増が認められ
 ることになり、とりあえず
 入学難緩和の道が開かれた
 しかし本問題は、これによ
 り全面的な解決がなされた
 のではないので、一層強力
 に推進し、完全な解決に努
 力したい。
 才五として、市制三十周年
 開港八十周年記念事業とし
 て実施してきた総合グラン
 ドについては、昭和三十三年
 度には、市民グラウンドと
 しての施設を整備完了する
 予定で推進していることを
 御諒承いただきたい。



基本財産会計

恩給基金会計

公益質屋会計

水

才入		
1. 普通基本財産収入	2,338,518	97.31
2. 学校基本財産収入	64,577	2.69
才出		
1. 普通基本財産積立金	1,694,038	70.49
2. 普通基本財産造成費	644,480	26.82
3. 学校基本財産積立金	64,577	2.69

才入	納入繰繰	付入金	金入金		
1.	3,129,162	42.68			
2.	4,186,746	57.10			
3.	1,000	0.01			
4.	15,304	0.21			
才出					
1.	5,983,868	81.61			
2.	16,304	0.22			
3.	1,332,040	18.17			

才入	事業収入	37,565,000	97.15
1.	37,565,000	97.15	
2.	100,000	0.26	
3.	1,000,000	2.59	
4.	1,000	—	
才出			
1.	37,134,246	96.04	
2.	1,123,926	2.91	
3.	407,828	1.05	

収入	水道事業	
1.	水道事業	
2.	資本的	
支出		
1.	水道事業	
2.	資本的	

室蘭市は昨年一年間の火災 報知機による通報が、早く成績が金道で、もつとも優 確実です。

秀であつたので、国家消防 電話で通報する場合は、局 本部長から消防最高の荣誉 である表彰旗を授けられま した。

ところが今年になつてから はどうでしょう。輪西町、 御崎町、舟見町などと火 災が続出し、もう既に、 昨年一年間の火災の損害 額(九九万二千元)を上回 る一六一万円に達しており ます。

火災は一寸した不注意から 大火になります。 ところでこの恐しい火災も 台所をおろすか奥さま方 の一寸した心かげ次第で防 ぐことが出来るので、すか ら注意して下さい

1 火の取扱う 場所と発火し やすい燃料は なるべくはな して、お勝手な どでは、反対 側に置くよう にして下さい 2 コンロなど すべての火器 は、不燃性の 台の上に置き、 少くとも、周 囲から三〇セ ンチ以上と、 上部一メー ト ル以上をはな し、火鉢、コ タツ、アンカ など置の上 で使う場合必ず、不燃 性の台の上におくように して下さい。

緩む心に "火の用心"

みんなで守ろう防火七訓

3 煙筒のつぎ目は常に点 検し、建物の貫通部には 必ず、メカネ石を入れて 下さい、また煙筒掃除も つとめて励行して下さい 4 火の扱う付近や、火器 は、常に整理整頓してお いて下さい。 5 焚きすぎ、使いすぎは しないで下さい。 6 外出時や、就寝時には 必ず、火の元をたしかめ て下さい。 7 冠婚葬祭や会合のあと では、火の元を完全に始 末して下さい。

火事の通報は、電話と火災



検事夫人殺し、重役夫人殺しなど、さいきん、道内各地で恐しい犯罪が 次々に起り、私たちを不安のどん底におとし入れていっています。 いま警察では、このような犯罪が起きないようけんめいの努力を続けて おります。ところで、このような犯罪も私たちの心がけ次第では、大事 を引き起さないうちに防ぐことが出来るのではないのでしょうか。 これを機会に二度とこのような事件の起らないよう、犯罪の予防につい て、お互に協力しましょう

"泥棒" "押売" の撃退法

巧みな対応や戸締りに工夫

- ① 留守居をねらう犯罪の予防には、まず、なんといつても、あやしい者は家の中に入れてあげない。応対中は気をゆるめない。あぶないときはなんらかの方法で、近所の人に早く知らせることなどがかんじんですが、次のことに、ふだんから常に頭の中に入れておいて、万一の場合に備えて下さい。
- ② 一人でも留守居をするときは、昼でも玄関や勝手口の内から錠をかけておくかまたは、五、六寸位しか開かないよう工夫しておくこと。
- ③ 来訪者があつたとき、相手はだれであるかを確かめ、戸口に防犯ゲサリやのぞき窓をつけておくこと。
- ④ 家の中に入らなければならぬ人：たといば、電気、ガス、水道などの検査員がきたときは、身分証明書をみせてもらつて確かめる。
- ⑤ "御主人に頼まれた"とか"ちよつと急用で"とか、心安く話しかける人でも、ゆだんなく応待し、あやしいと思つたら、警察または、近所の人に知らせる。
- ⑥ 外出先から帰宅したときは、出入口に異常がないかどうかを調べ、もし変つた点があつたなら不用意に家に入らないこと。中にゐる者がいるかも知れませぬ。
- ⑦ 外先から帰り近所をきかせる、近所の人に知らせる。
- ⑧ 出入口に異常がないときは、出入口に異常がないかどうかを調べ、もし変つた点があつたなら不用意に家に入らないこと。中にゐる者がいるかも知れませぬ。
- ⑨ 近所や交番に連絡することが大切である。
- ⑩ 押売りや、どろぼうなどが居直つたときは、相手が居るだけなら、相手に心かげ、特に、動作に注意し、折をみて外に飛出し大声で叫ぶ。
- ⑪ あぶないと感じたときは窓側に後退し、窓ガラスを破つて大声で叫ぶ。
- ⑫ 防犯ベルのあるところをきかせ、応対中に冷静に気をはかせ、スイッチを押さるに身をよせ、ボタンを押す。
- ⑬ ふだんからとなり近所とよく話合つて協力態勢をつくつておき、事故を知つたときは、早く局番なしの電話は、

新民生委員を委嘱

- 昭和三十一年十二月一日付で新しい民生、児童委員の方々が厚生大臣から次のように委嘱発令されました。生活に困つたとき、生活するに困つたとき、困つたことができたときなどは、遠慮なく相談して下さい。
- 才一 民生委員協議会 絵納町 近藤宗市 祝津町 石堂純次 後藤理助 石垣ルイ 吉田富博
 - 泉町 青木キキ 幕西町 暇名運作 海岸町 池田松子 高橋米太郎
 - 才三 民生委員協議会 大町 飯川賢二 常盤町 山本ゆきい 新浜直作
 - 清水町 安井春子 浜町 青木 稔 千才町 西 正勝 足立光雄
 - 入江町 今野金三郎 公園町 熊谷きよ子 才四 民生委員協議会 幸町 斎藤豊 桜庭豊 本町 高尾国一 小西和太郎
 - 才七 民生委員協議会 柴町 住友助之進 遠藤東
 - 平治 舟見町 藤木清見 米谷政治 岸正二 武田貞五郎 開運町 本田千代 才五 民生委員協議会 新富町 西川喜太郎 山内大治
 - 母恋北 上田竹次郎 横山 広見 村田フサ 長井治三郎 国広泰平 伊藤アサヨ 菅野庄市 角張誠一 佐々木しげ子 竹内トミ 白戸国子 御崎町 田上ハル 寺山四郎彦 御前水 笠師勇吉 佐藤益
 - 才六 民生委員協議会 輪西町 大西 巖 三浦こ う 高野 伝 沢田トメ 大川清次郎 藤上勇吉 高橋仁太郎 工藤正五郎 中川善太郎 深谷おげん 中嶋美代松 長浜ひで 白川久蔵 金子貞吉 渡田梅蔵 木村幸太郎 越村繁 加藤吉郎 平井玉枝 間島タケ
 - 吉哉 山田 若林勝太郎 大木 中嶋町 大木 照子 ハル子 津田 知利別 津田 高砂町 松ノ 勝義 水元町 門野 中島町 対馬 才八 民生委員協議会 本輪西 佐藤 雄 細野 工藤善八 日石社宅 高平町 潤岡 陣屋町 佐々



警察へ連絡する。
 ⑩ あやしい物音、悲鳴などを聞いたときは、すぐ現場にかけつけ、大事にならないよう協力する。
 ⑪ 災難にあつたら、被害が少くても、必ず、警察に届出る。

一人留守番のとき

家でただ一人留守番をしているのは、わる者にねらわれやすいから、つぎのような場合は、ぜひ警察か近くの交番に届出るようにして下さい。
 警察がパトロールする際に、とくに、注意して見回りまします。
 ① 年よりまたは主婦、娘さん、子どもだけが留守番するとき。
 ② 特別の用事があつて、家にだれもいなくなる時。
 ③ 主人が長い間、出張や旅行のため、不在で、おくさんだけが留守居をするとき。

電話は「警察」と一言

もし、不幸にして事件がおきたら、一刻も早く、警察をみて「知らない」とい

へ知らせて下さい。この場合、事件の現場は、犯人を探し出すための手がかりとなる大切な資料が残つていがちです。現場はそのままにして近よらないようにして下さい。
 ① 公衆電話をかけるときは、ただ「警察」とおかけ下さい。
 ② 交番にかけつけたが警察官が不在のときは、その交番の電話を次ぎの要領で使つて下さい。
 イ、警察電話であれば、受話機をあげれば、すぐ、警察の交換が出来ます。
 ロ、公衆電話のときは、自動式に警察に通ずるようになつていますから、ただ「警察」と交換にいつして下さい。

老人はご注意

○若い女の人は正直で、よく「主人がいないので買つてよいか、どうかかわりない……」などといいますが、こういう人は、よく押し売りかねばならない。
 ○欲しくもないのに、品物をみて「知らない」とい

貼紙(押し切り)もよく効く

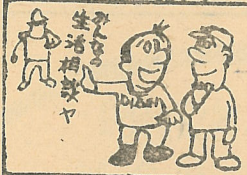
戸外の応対も妙手です

最近、各地で、押し売りによる被害が続出して、市民の方で、押し売りの被害にかつた方も多いと思えます。次のような心構えをもつて押し売りを防止されるよう室蘭警察署では望んでいます。
 さいきん、ある県で検査された凄文句型の押し売りが、商が告白したことですが、こんな家、こんな場合には

いらぬことわり、相手がとりつくひまのないようにする。
 △品物をひるげてみせる前にことわる。
 △ねだんなどをきかない。
 △すぐ外に出て、となり近所の人と話し合い、いつしよにことわる。
 △品物がそろつていいるからいらぬ、といつてことわる。
 △ひるでも戸締りをして、押し切りが入れないようにす。また、いれないようにす。

押し切りがしにくいとのことです。
 ▼「押し切りおことわり」などのビラをはつてある家。
 ▼犬を飼つている家。
 ▼家族がおりがら、出入口に戸締りがしてある家。
 ▼「防犯モデル地区」などの看板やビラをはり出してある地区。
 ▼玄関から声をかけたのに、家人が裏口から出てきて、外でことわられると、帰るより手がない。

何をするか



合政 五郎	山内	横山	井治	藤ア	張誠	竹内	山四	藤益	浦こ	吉部	五部	ひん	越	井玉	増岡												
吉哉	山田鉄雄	岸兼吉	若林勝太郎	佐々木作治	神代町	前田源兵衛	香川町	前田政一	石川町	金田一清	才九民生委員協議会	茶津町社宅	新津哲男	母恋駅前社宅	東出友次郎	沢田興助	松崎甚吾	田中義久	田口慶次郎	堀内忠順	横田武志	吉江吉直	中沢進	永草用司	佐々木正三	藤繁男	吉岡好雄
高砂町	松下幸次郎	荒木	勝義	松下幸次郎	荒木	水元町	門沢未次郎	中島町	対島唯雄	才八民生委員協議会	本輪西社宅	佐藤正男	大柴	武重	梅屋敷留吉	吉江	佐久江	寺井ツキ	前	川伊平	龜山盛	知利別社宅	中島正三	佐藤繁男	吉岡好雄	藤繁男	吉岡好雄

新しい一年生へ

お母さまの準備体制

希望にみちたお子様の入学を目前にひかえて入学後の生活を、より楽しく過させるためにお母さんたちはどんなことを考えるに注意したらよいでしょうか。
 一、まず、お子さんの健康状態や発育が、入学に適する状態にあるかどうかを知る必要がありま。

ものが案外長く治療を必要とする場合が少くありません。
 子供自身の健康のためにも、周囲の友達のためにも早く治療を必要とします。
 学校がいやになつたり、学習効果のあがらぬ原因が、健康状態や発育にひそんでいることがあります。顔や手はひとりで洗えるように、そそうをしないよう便が自分ででき、学用品や着物の、はきもの、始末も他人の手を借りずに来るようしむけます
 三、自分の名前を呼ばれたら「ハイ」と元気よく答え、他人の問いに対しては、つきりこたえられるようにみちびきます。
 四、機会をみて学校の様子を見たり、学童が遊んでいる所を見せ、入学の希望と心がまえを自然にもたせるよう努めます。
 五、交通安全のために、実際に安全なコースをしらべて歩かせることも大切
 六、種痘やツブテリアの予防接種は、入学前六ヶ月以内に必ず受けることになつています。
 また、ツベルクリン反応をしらべて、陰性、疑陽性の場合にはB・C・G接種を受けま。

事業主の皆さまへお願い

この三月に、新しく学校を卒業する人だちは道内で中学、高校、大学合せて四万二千名に達し、この多数の新卒業生が皆さんの御採用心をはずませながら待っております。
 純真な新卒業生は必ず、皆さんの職場を明るくし、将来、貴所の中堅人として活躍することでしょう。
 新卒業生をお求めのときは電話その他の方法で、最寄の公共職業安定所または学校にお申込下さい。
 早速御希望の生徒をお世話いたします。
 素直で希望にもえる新卒業生をあなたの職場に